

2026年2月13日

【施工業者】様 対象

ライブ配信

「コンクリートの劣化機構」

～ コンクリートの劣化機構をより深く理解し、その方策を考える ～

※本講習会は、[JCM]一般社団法人全国土木施工管理技士会連合会の CPDS認定プログラムです。

受講者に CPDS 3.0 付与

定員:90名

◆主催:一般社団法人建設新技術協会

◆共催:株式会社DTF

- ◆日本の道路延長は128万km、下水管路は47万kmに達し、急速に老朽化が進行しています。すべての構造物は定期点検が義務付けられ、その結果によれば橋梁の6割弱、トンネルの9割以上において「損傷あり」と判定されています。予防保全の考え方から、今後これらの構造物に対して、更新を含む対策工事が大量に発注されることが予想されます。しかしながら、少子高齢化により予算確保が困難になることが予想され、構造物の長寿命化は全ての技術者にとって最重要課題となります。
- ◆本講座がコンクリート構造物の調査・診断・設計を業務とする技術者の技術力向上に貢献できれば幸いです。
- ◆令和8年1月22日(木)、2月13日(金)、3月13日(金)も開催を予定しております。(4月以降は「初期劣化機構」に変更して開催予定です)

■開催日時:2026年2月13日(金)13:30～16:30 サイト入場 13:00～

■受講方法:右記サイトよりお申し込み下さい。 https://r-ck.co.jp/seminar_ck.html

■参加費: お一人様/ 5,000円(税込) ■お支払期日: 2026年1月30日(金)

■振込先: 株式会社きらぼし銀行(0137) 代々木支店(802) 口座番号 普通 0935689
口座名 力)デーデーエフ

※お振込みの際は、振込人名の前に【26021】の番号を入力してください。

■プログラム内容 ※本講習会は代行講習となりますので学習履歴申請は全て主催者が実施します。

<プログラム> コンクリートの劣化機構

(テーマ別)

- | | |
|-------|------------------------------|
| 13:30 | 1. 中性化 (13:30～14:00) |
| | 2. 塩害 (14:00～14:30) |
| | 3. 凍害 (14:30～15:00) |
| 5 | 4. アルカリシリカ反応 (15:00～15:30) |
| | 5. 鋼材腐食 (15:30～15:50) |
| | 6. 化学的劣化 (15:50～16:00) |
| 16:30 | 7. NETIS新技術の紹介 (16:00～16:30) |

<講習会講師>

一般社団法人建設新技術協会
技術顧問 磯野 道夫

- ・技術士 第27944号
(建設部門・鋼構造及びコンクリート)
- ・コンクリート診断士 No.31000893
- ・一級土木施工管理技士 No.8912479
- ・コンクリート構造診断士 No.CS150010
- ・土木鋼構造診断士 No.SIDE-00578

【ご注意】定員に達し次第 締め切りとなりますので、お早目のお申し込みをお願いいたします。
定員超過の場合は、別日程セミナーへの移動をお願いする場合がございますので予めご了承願います。

■セミナー開催団体及びお問い合わせ先

<主催> 一般社団法人 建設新技術協会

<共催> 株式会社 DTF

〒160-0023

東京都新宿区西新宿6-21-1 アイタウン・プラザ 107

TEL:03-6276-8305 FAX:03-6276-8304

Mail:dtf-web@r-ck.co.jp

DTS

■オンラインセミナー受講の必須条件

- ① 受講者様専用のマイク、スピーカー、カメラ付きのパソコンがあり、インターネットに常時接続できる環境があり GoogleChromeなどのブラウザが使用できること
- ② 受講者様専用のメールアドレスをログインに使用しますのでお申し込み時に必ずご記入ください。
- ③ 受講中は、受講パソコンのカメラを常に起動して弊社管理画面で継続受講を常時確認出来ること。